

## 令和3年度 第3回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和3年8月29日(日) 19:00開始
2. 場 所 Zoomによるテレビ会議
3. 出席者 理事23名中、理事21名 監事1名  
(理事21名、監事1名、全員Zoom参加)

(理事) 中曽根 弘文、内藤 貴詞、中村 康夫、寺本 祐治、  
安西 浩哉、瀧上 正志、平尾 豊、伊吹 洋二、宮野 正喜、井上 雄介、  
千野 雅人、中村 真理、今庄 充世、矢野 茂樹、渡辺 健一、大久保 文  
義、宮田 知、石川 伸男、奥田 竜子、埴岡 隆、馬場 治男

(監事) 田中 誠

4. 開会宣言  
定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。
5. 開会のご挨拶 (中曽根会長)
6. 定足数の発表  
(1) 坂本事務局長が理事23名の内21名出席しているので本理事会は定  
款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げ  
た。  
(2) 定款第38条に基づき中曽根会長が議長に選出された。  
(3) 議長が議事録署名人に田中誠監事と井上雄介理事を、議事録作成人に  
梅本勝利事務局次長を指名した。  
(4) Zoom 会議により出席者の音声即時に伝わり、一堂に会するのと同様に  
適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認された。そ  
の後、議案の審議に入った。

## 7. 審議事項

### ① 東京 2020 オリンピックに関する報告について

1) 議長が安西常務理事（前男子強化本部長）に説明を求め、東京 2020 大会の結果と反省点、今後の課題及びシギ・アイクマン HC 作成のレポートについて、画面上の資料に基づき、説明が行われた。

2) 議長が大久保理事（前女子強化本部長）に説明を求め、東京 2020 大会の結果と反省点、今後の課題について、画面上の資料に基づき、説明が行われた。

活発な意見交換、質疑応答の後、報告書については、男女強化本部それぞれ、再検討作成したものを次回の業務執行理事会、理事会にて確認することとなった。

また、男女両強化本部長より、東京 2020 五輪後に強化本部長を辞任した点につき報告があった。

### ② 強化本部を巡る事象についての調査結果の概要報告について

議長がコンプライアンス推進部の石川理事に説明を求め、画面上の資料に基づき、題記これまでの経緯、女子強化本部をめぐる諸問題の概要、諸問題を引き起こしたガバナンス上の問題点、今後の対応、選手へのヒアリング結果についての中間報告が行われた。

続いて奥田理事より以下 3 点について、報告がなされた。

1. 代表チーム・スタッフの一部からパワハラがあったのではないかという指摘を受け、倫理委員会の独立の調査部による調査が実施されることになった点。2. 女子代表チームのヘッドコーチ継続決定プロセスについて（画面上の「日本代表選手・スタッフの選考に関するガイドライン」に基づき報告）、6 月 25 日に行われた日本代表承認委員会での議論において「選考」が行われたとは言えない状況であることに鑑み、その後の業務執行理事会および理事会審議については手続き上瑕疵があると考えられる点。

3. ガバナンスコードの適合性審査の一環として 9 月 10 日に予定されているヒアリングにおいて昨今のガバナンス・コンプライアンス上の事案と自助努力への取り組みについて説明予定である点。

議長より、女子代表選手から 5 月 28 日付で JHA 理事各位宛に提出された嘆願書に対しては、過去の対応にかかわらず改めて回答を行うことが提案された。

活発な質疑応答を通じて、不透明な決定プロセスを排除することの重要性が確認された上で、新強化本部長の決定後、速やかに新強化本部長のもとで日本代表承認委員会にて改めて選考を実施し、業務執行理事会、理事会

の承認を得て決定することの確認が行われ、議長が出席者へ個別に賛否を求めたところ、全員賛成で承認された。

③男子強化本部長人事について

議長が中村専務理事に説明を求め、画面上の経歴資料に基づき説明が行われ、宮田理事の推薦がなされた。

石川理事より業務執行理事会での推薦審議過程について質問があった後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

④女子強化本部長人事について

議長が中村専務理事に説明を求め、画面上の経歴資料に基づき、説明が行われ、平尾豊常務理事の推薦がなされた。内藤副会長より推薦の理由について補足説明が行われた後、活発な意見交換が行われ、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

上記③④に関し、安西常務理事、中村真理理事より参考意見があった。

⑤技術委員長人事について

④により技術委員長の平尾常務理事が女子強化本部長に指名されたことを受けて、議長が内藤副会長に説明を求め、画面上の経歴資料に基づき、新たな技術委員長として千野理事の推薦がなされた。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

## 8. 報告事項

①J-STAR プロジェクトの活動報告について

議長が馬場理事に報告を求め、画面上の資料に基づき、同プロジェクトの4期生の活動状況と今後の課題に関する報告が行われた。

②国体・社会人大会について

議長が平尾常務理事に報告を求め、「第76回国民体育大会（三重とわか国体）」、また、栃木県日光市で開催を予定していた「男子第63回・女子第43回全日本社会人ホッケー選手権大会」について、新型コロナウイルス感染の急激な拡大の状況を鑑み、開催中止が決定された旨が口頭で報告された。

③インドアホッケーフェスティバル 2022 の日程について  
議長が坂本事務局長に報告を求め、その内容とスケジュールについて口頭にて 2022 年 1 月 29 日、30 日に実施したい旨の報告が行われた。

④大井ホッケー場について  
議長が坂本事務局長に報告を求め、東京 2020 大会後に仮設スタンド等の撤去と人工芝拡張工事等に入り、2022 年 6 月に再オープンとなる予定であることが報告された。

以上をもってすべての議事の審議を終了し、議長は 22 時 53 分、閉会を宣言した。